

石川編集長の  
乗ってみなきや  
わかんねーゾ!!  
最後に驚き!?

# ロッキーオート 3000GTボンドカー

車のかっこよさは写真を見ればある程度はわかるけど、走りはエンジンの仕様や足回りを見て想像するしかない…まあそれはそれで楽しいんだけど、さらに具体的に乗り味が知りたい!!という人向けに、難しい言葉は一切使わず乗ったまんまの印象を伝えるこのコーナー「石川編集長の乗ってみなきやわかんねーゾ」コーナー!!今回は話題沸騰ロッキーオート2J搭載のボンドカーの紹介と最後にサプライズがあったのだ!



## エンジン

エンジンはトヨタが誇った6気筒エンジンの2J-Zが搭載される。基本的にエンジンや補機類などはそのままでドナー車はトヨタのセダン系になるが、ロッキーオートのボンドカー自体が軽いのでどんな乗り味になるか楽しみ。ラジエーターは電動ファン



## ボディサイドパネル



## ココを引くと…

本物ではドアの前のパネルが開き、エアクリーナーやバッテリーが入る構造だけど、この車両はエンジンルームにレバーがありそこを引くとパネルが開いて、実車同様エアクリーナーとバッテリーが収まる



映画に出てきたあの  
夢のクルマの再現!  
見せるだけでなく、乗つて赤  
裸々に感想を言うこのコーナー、  
難しい言葉で誤魔化さず誰にでも  
わかりやすい言葉で試乗したクル  
マの印象をみんなに伝えるゾ!!今  
回、愛知県岡崎市にあるロッキー  
オートにお邪魔して話題となつた  
トヨタ2000GTレプリカの中  
でもさうに目立つボンドカーに乗  
ることになったのだ。ロッキーオ  
ートと言えば旧車に最新スポーツ  
系のエンジン、エアコンやバッス  
テなどの快適装備も移植し、現代

でも普通に乗れる旧車というジャ  
ンルを開拓して一躍有名になつた  
のは、みんなもご存知の通り。以  
前はトヨタ2000GTのレプリ  
カでアクアのエンジン等を使った  
ハイブリッド版を紹介したけど、  
今回は3リッターNAエンジンの  
2J-Z。それだけでも興味深い  
のに軽量車体に大排気量NAの組  
み合わせは興味津々…さて、どん  
な乗り味になのか?試乗を終えて  
ロッキーオートに戻ると、これま  
たびつくりな展開が待っていた!  
こちらも最後のページで紹介して  
いくよ♪



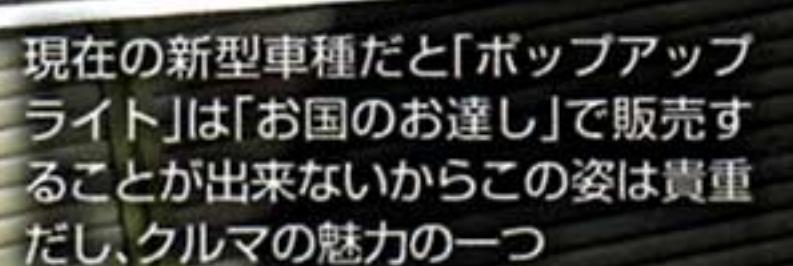
# トヨタ2000GTでこの開放感!!

## 3リッターエンジンのトルクフルさ

まさに博物館に置いてあるクルマで、到底一般の人々が普通乗れるクルマじゃ無いボンドカー。知らない人に簡単に説明すると007という映画でショーンコネリーがスパイ役で乗っていたクルマ。まさに劇場車。だから今現在に公路を走っていると言うことがあり得ないものだから、当時映画を見た人はもちろんトヨタ2000GTが純にカッコいいし、優雅な姿なのも魅力。どうこうにこのクルマが映画のために製作されたモノで、それを通り越し、驚愕してしまうレベル。そのことを知らない人はびっくりを引きつける力は計り知れない。

いけど、自分は以前ハイブリッド版のトヨタ2000GTレプリカに乗せてもらい、その車両は試作

較しても遜色なく高速でも安心して走れるのもこのクルマの特徴。自分的にはドライビングポジションというかペダルの位置が自分に合って無く、操作にくくなっただけこれは位置を変えれば解決する問題。自分がでかすぎるのがいけないんだけどね。シートは以前のモノよりも座り心地もあまり心地よい感じでしたので、余計にペダル位置が気になってしまった。具体的に位置が下過ぎて自分(が)の置く右足の位置がしつぶれてしまふ、角度とペダル位置を上に奥にさすに角度も寝かせる方向にしたいなと言う感じ。もちろんこれは個人好みの位置だから今の設定で満足する人もいるって事だよ。それとマスターバックをもう少し小さく、マスター・シリングダート恐れ入ります。車体周りの質感や細かいモールなどのパーツも確



現在の新型車種だと「ポップアップライト」は「お国のお達し」で販売することが出来ないからこの姿は貴重だし、クルマの魅力の一つ

実に精度が上がっているし。ボンドカーの醍醐味はやっぱりオープン。撮影日は快晴で気温は8度くらいだったけど、上着を着てヒーターを24度設定くらいで走って気持ちいい感じ。夏冬でもヒーターを強設定してサイドウインドウを閉めれば十分乗れると思う。オープンカーは気持ちよく乗れる季節が限られてしまうけどこのボンドカーも現代のオープンカーと同様な使い方が出来る、所持しているだけで満足感の高いクルマ。だけど、現代の交通事情でも全く問題なく乗れるから、その価値の解る人にとっては何物にも代えがたい貴重なクルマだ。



センター出しのマフラーからはかなり大人しい音を奏でていて、ATとこのクルマの性格を表しているが、低音域の響く感じがあって大排気量NAらしい感じも。←オープンのこの角度からの仔まいはうっとりしてしまうね



## トランクルーム

メックキモールなどの質感はかなり高く、細部の建て付けや隙間などのクオリティも良いのでFRPバーリッシュに良くあ



車的な作りだったけどこの車両は各部が作り慣れたというか、改良されている部分もありさらには使い勝手や操作性も良くなつた。特に乗り心地はエンジンの重量や搭載位置の関係もあるんだろうけど、やっぱり過ぎる感じだったけど、こちらは自然なフィーリングに。ハイブリッド版はステアリングがしない足回りは熟成されていて、コントロール感覚が良くなつた。どちらクルマ好きというか走りに興味を置かない人でも満足できるレベルに到達していたね♪

そして2JZのエンジン。6

足回りは前後ともダブルウイッシュボーンでアーム類もご覧のように作られている。何度も試乗して設定を変えたダンパー類は車高調整式で軽量ながら落ちていた安定性を発揮する。乗り心地に固さは無いが、スポーツドライブにも十分通用する作り

## 室内



## 足回り

ご観のように室内は独特の雰囲気で、上から丸見えのセンタートンネルがでかいのはオープンでフレームが強靭になっているということある





## ロックオート 3000GTボンドカー

### 旧車乗りに聞いてもらいたい 恋のドライビングウェイ

2017年6月発売予定



「アップテンポあり、スローもあり、クルマに乗ってドライブしながら聞いて欲しい11曲をまとめたアルバム。昔を思い出しながら、思い出して聞ける曲ばかりだから聞いて欲しいね」と村山一海さん。その思いは50代の男にとってきっと響くはずの曲ばかりだろう



自分がアルバムを作った、歌を作ったといつても誰も買わないだろうし協力もしてくれない。けど、自分が本を作れば買ってくれる人はいる。村山さんは…そう、歌なのだ。

「そうだね、いいか、悪いかはそれを発表した後の問題だから。カッコいいだらうという気持ちを伝えたいから、失敗とかなんとかの恐怖感は全くないね」

さすが、である。自分は色々迷ってしまうけど村山さんのような方に話を聞くとやはり実に男らしいし、カッコいい。

村山さんは話を続ける…

「だけば、離婚も…」

いやいや、そんな話はいりませんから(笑)

「若い頃は思い上がってやってきたんだよね。でも解散なんだで逆に意地になつて『やつてやろう』とおもつちゃう。いろんな事があったからね。だから今作れるモノを作りたいと。今のお父さん

「最高じゃないですか!! 自分、このアルバム絶対買いますよ!!」

達の青春時代を思い出せる曲を例えればクルマの中でお子さんと一緒に聞くとか、そういうイメージがあります」

それは懐かしい曲を聞くときも同じだけ、今を生きる村山さんが作るとひと味もふた味も違ってくる。

「今までドライブって言つて作ったことは無かつた(笑) そう、ロッキーオートをイメージした曲もあるんだよ!」

えつ、そんなんですかーそれはびっくりーその曲も聴いてみたい!

「妄想と現実が2つあるよね。た曲もあつたりしますか? 例えは村山さんが体験、経験しあるんだよー」

ういうのも含めて旧車が好きな人に聞いてもらえたらしいよね」

初対面の自分にも気を遣つてくれ、話も盛り上げてくれる村山さん。その懐の深さと曲の良さはやはりつながりがあるんだなーと実感したわけあります。旧車に乗りながら「恋のドライビングウェイ」を聴きながらお気に入りの道を走る。最高じゃないですか!! 自分、このアルバム絶対買いますよ!!



### 村山さんも困惑!<sup>?</sup>

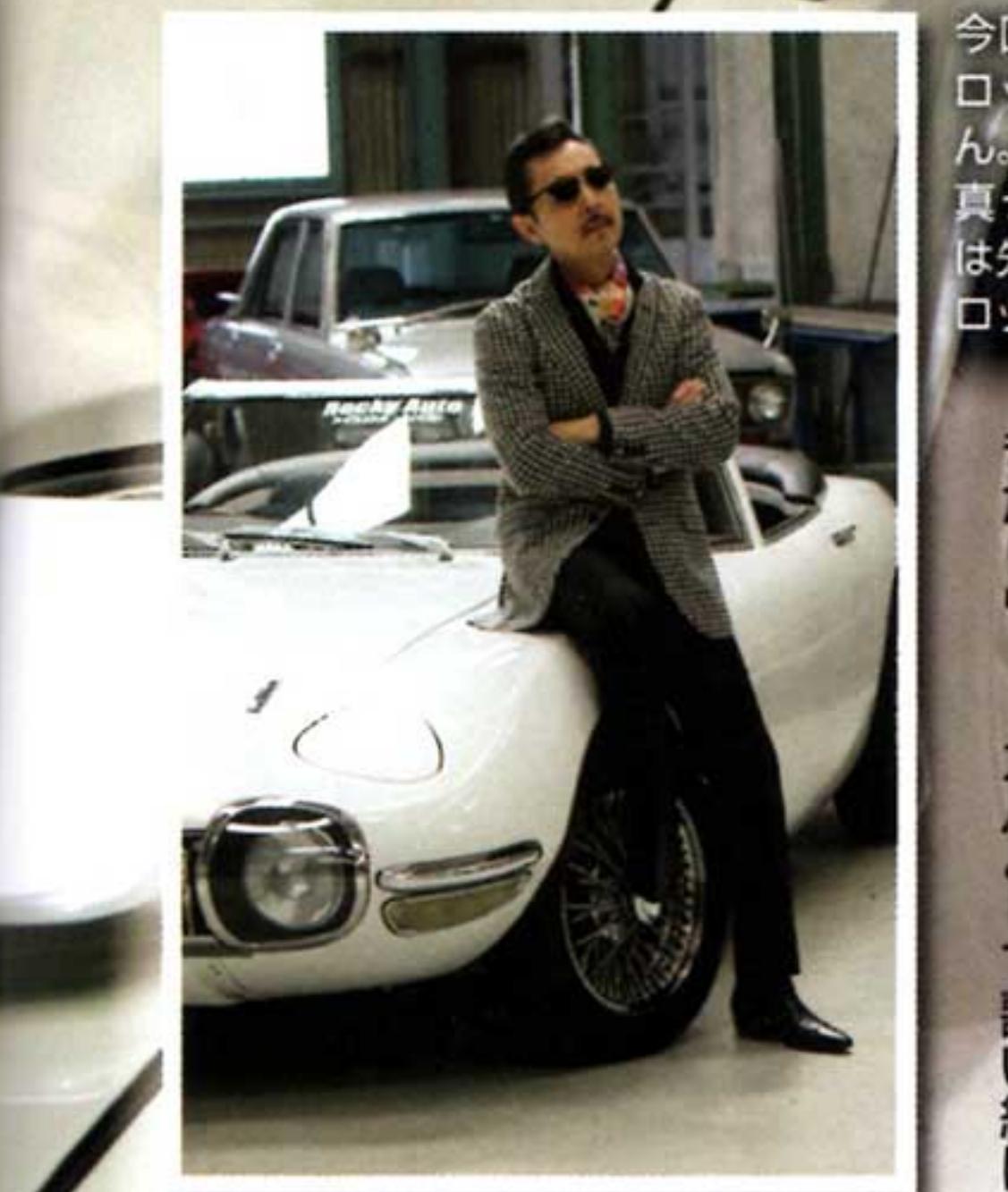
「若い頃は部屋にポスター貼つたからね♪憧れの人ですよ」とロッキーオート渡辺社長。一方、村山さんは「これ、ぜんぶ俺のクルマ!」とおしゃらけてみせるところをバシリ。旧車が二人を繋いだ瞬間でもあります!



若い頃の暴露話を聞かされて爆笑する石川。村山さん、話面白すぎます!! 「俺は三度離婚してさあ…」などの話題は返答に困るような話題も笑ってごまかしました。それにもカッコいいっす!!



### 石川編集長が何故か川辺でインタビュー 村山一海



今回、CDのジャケット写真の撮影にロッキーオート社屋を訪れた村山さん。上と左の写真はジャケット撮影の真っ最中で。後ろに移っているクルマは先ほどまで自分たちが撮影していたロッキーオート3000GTボンドカー

**GS全盛時代に当時の若者の生き方に一石を投じたと言つてもいい、音楽性とファンション、そして生き方。その姿に憧れた人は多いだろう。そう「クールス」だ。モーターサイクルチームとして1974年末に結成、後の75年に初のアルバム発表を行い、その後からヴォーカルとして歌い続け**

### 彼女の室内が楽しくなる 「旧車でドライブしようよ」

る村山一海さん。

今でも各地のライブを活動的に

行い、バイクやクルマのイベントでも活動しているからG-WORKERS読者にもおなじみだと思つ。今回、ソロアルバムとして一枚目となるCDを発売するということでその話を聞きに行つたのだ。

いきなり年からいうのも失礼だけど御年66歳。その村山さんはまずはこう話してくれた。

「もう先が短いから後悔を少なくしたいんだ。やれる限りのことをやっておきたいと思うけど、行動に移すのはたやすいことでは無い。しかし、やれる人がやる。コレは非常に大事でやらなければそれこそ宝の持ち腐れ。例え

1974年に結成された「クールス」の中心的メンバーであり、結成時からヴォーカルを貫き通す。現在活躍するアーティストに様々な影響を与えた音楽性は、今でも根強いファンが多いことがわかるが、その生き方やファッショニも多くの人に支持される。66歳とは思えない體のある声、立ち振る舞いなどその雰囲気を見れば誰もが魅了される。一説には「日本一リーゼントが似合う男」とも言われている



21世紀究極のクルマ改造本!

サーキットを睨んだ  
T78仕様 GTR

# G-ワークス

ジーワークス

大人気 定番仕様レビン TOYOTA 定番仕様トレノセリカ編

2017

6

定価: 580円

Rocky  
Auto  
ボンドカー

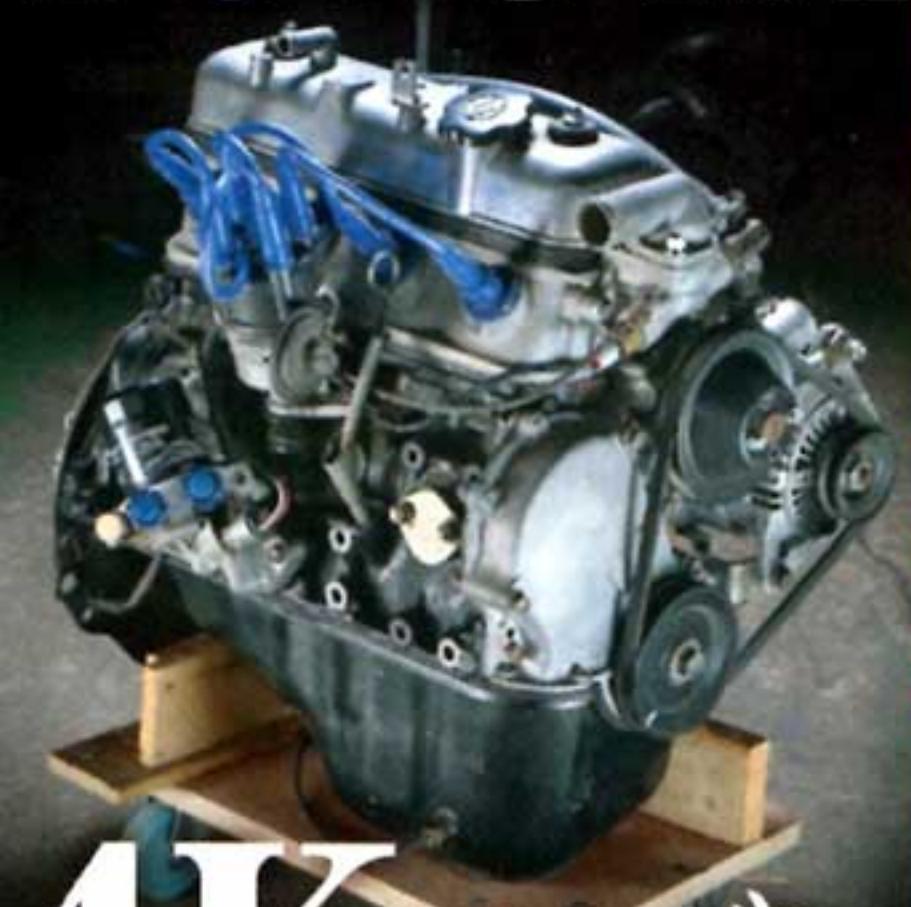
3000GT試乗!!

& COOLS  
村山一海  
インタビュー



フェアレディZ歴史を探る!  
S30の歴史  
カーボンの

TOYOTA



4Kエンジン



スカイラインDR30



フェアレディZ  
S30は美しいのか?



Why?

なぜ?